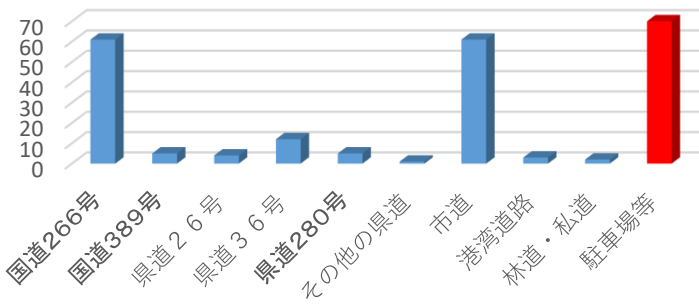


管内の交通事故の特徴（令和5年中）

※ 物損事故を含む

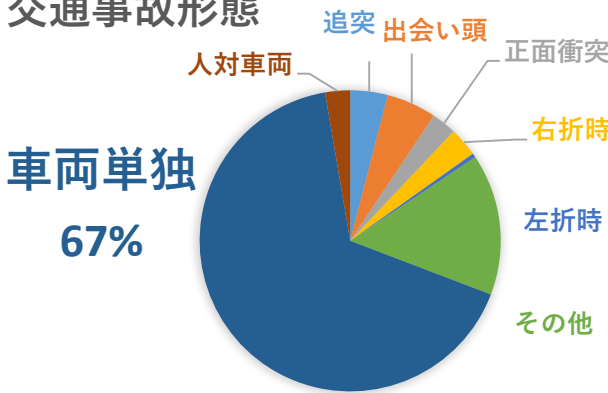
駐車場等の後退時の事故が多い！！

路線別発生状況



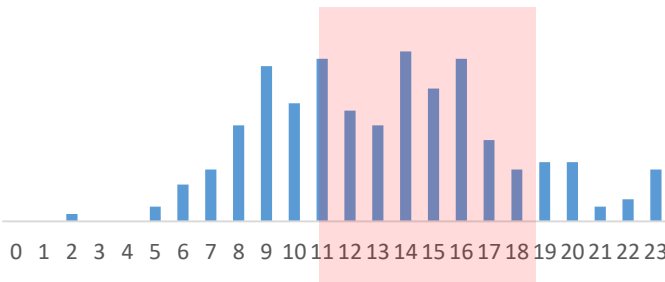
路線別では、「**駐車場等**」で最も多く発生しており、全体の3割を占める。次いで国道266号、市道となっており、この3つで全体の約9割を占める。駐車場内での事故の約4割は「**後退時**」である。

交通事故形態



全体の約7割を「**車両単独**」が占めており、駐車場内での軽微な事故が多く、その他、ガードレールや縁石等との事故が多くを占める。居眠り運転が疑われる事故も発生している。

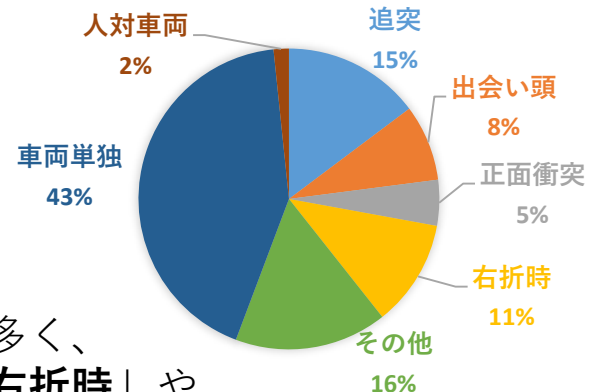
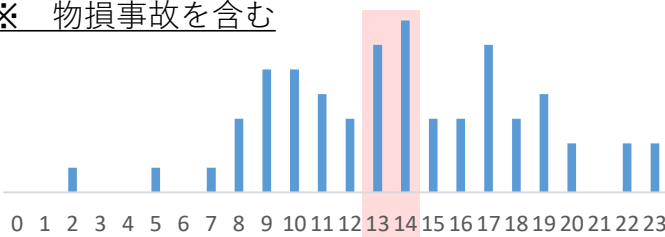
時間帯別発生状況



午前9時～午後4時の間に多く発生し、特に**午後2時～午後4時台**の発生が多い。

管内の国道266号での交通事故の特徴（令和5年中）

※ 物損事故を含む



- 午後1～2時台の発生が目立つ。
- 車両単独を除くと、「**追突事故**」が多く、商業施設や脇道からの進出する際の「**右折時**」や「**出会い頭**」が続く。
- 重大事故に直結する可能性がある事故形態である「**正面衝突**」が占める割合が高い。（昨年は重体事故が1件発生）